

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 748

政策体系	13	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 6. 保健体 - 1. 保健体 現年		
事業名	社会体育振興事業				
細事業名	社会体育振興事業				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	前田・湯浅

1. 事業の概要

スポーツに親しむことによって、市民の暮らしに活力や潤いを与え、また健康で生き生きとした生活や青少年の健全育成を図る。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

市民を対象としたスポーツ事業を通じて、生涯スポーツの振興と地域交流、世代間交流を深め、地域の活性化を図ることを目的に実施する。

② 事業を実施する必要性

市民が健康で生き生きとした生活と併せて地域交流も図れるスポーツ事業が効果的であるため。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	2,918	2,521	2,001	1,499	1,748	1,737	1,737
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	54	28	22	54	31	31
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,864	2,493	1,979	1,445	1,717	1,706
職員等の従事人員	人/年	—	0.86	0.77	0.64			
人件費	千円	—	6,022	5,239	4,933			
事業費総額	千円	—	8,543	7,240	6,432			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

各種大会メダル記念品	231,787円
各種大会消耗品	183,899円
社会体育任意保険料	1,045,583円

5. 事業結果の概要

社会体育振興事業
 園部（スポーツフェスティバル、駅伝大会他）
 八木（駅伝大会、ジョギング大会他）
 日吉（支部大会、スポーツ教室他）
 美山（支部大会他）
 南丹市バレーボールクリニック（7月11日）
 生涯スポーツ講演会（1月23日）

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

地域や市民が主体となり、体育協会支部や体育振興会などと連携した事業が展開できた。
市民にスポーツの楽しさを浸透し、市民交流と健康増進を図る。市民団体による「ささえるスポーツ」の充実を図る必要がある。
市民参加のさらなる充実と協力団体の育成が課題である。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

地域や市民が主体となり、体育協会支部や体育振興会などと連携した事業が展開できた。
市民にスポーツの楽しさを浸透し、市民交流と健康増進を図る。市民団体による「ささえるスポーツ」の充実を図る必要がある。
市民参加のさらなる充実と協力団体の育成が課題である。

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
地域や市民が主体となり、体育協会支部や体育振興会などと連携した事業を展開する。
②当該事業のアピール事項
市民にスポーツの楽しさを浸透し、市民交流と健康増進を図る。市民団体による「ささえるスポーツ」の充実
③反省点、今後の展開・方向性等
市民参加のさらなる充実と協力団体の育成が課題である。